

# プリンタードライバー

## 設定ガイド

### UP-D25MD

本書は Windows 7、Windows Vista、Windows XP、Windows 2000 用プリンタードライバーの設定方法について説明しています。

#### ご使用になる前に

プリンタードライバーをご使用になる前に、必ず“Readme”ファイルをお読みください。

---

# 目次

|                       |    |
|-----------------------|----|
| プリンターを設定する .....      | 3  |
| [用紙] タブの設定 .....      | 4  |
| [レイアウト] タブの設定 .....   | 4  |
| [グラフィックス] タブの設定 ..... | 6  |
| [メッセージ] タブの設定 .....   | 11 |
| 設定で困ったときは .....       | 11 |

Microsoft、Windows は、それぞれ米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

本書では、UP-D25MD を Windows Vista でご利用いただく場合の各種設定画面を記載し、設定方法を説明しています。設定にあたっては、UP-D25MD の取扱説明書も併せて参照してください。

## プリンターを設定する

アプリケーションからプリントを行う前に、UP-D25MD の設定画面を開いて各種設定を行うことができます。

設定画面は、以下に示すどちらかの手順で表示することができます。

- ・ [スタート] の [コントロールパネル] から [プリンタ] (Windows 7 の場合は [スタート] の [デバイスとプリンタ]、Windows XP の場合は [スタート] の [プリンタと FAX]、Windows 2000 の場合は [スタート] の [設定] から [プリンタ]) を選択します。Sony UP-D25MD のプリンターアイコンを選択し、コマンドバーの [印刷設定の選択] (Windows 7 の場合は右クリックして [印刷設定 (G)]、Windows XP の場合は [ファイル (F)] メニューの [印刷設定 (E)]、Windows 2000 の場合は [ファイル (F)] メニューの [印刷設定 (T)]) を選択します。この手順で設定した内容は、UP-D25MD でプリントする場合の初期値となり、各アプリケーションソフトからプリントするときに有効となります。
- ・ アプリケーションの [ファイル (F)] メニューから、プリンターの設定を行う項目を選択します。この手順で設定した内容は、アプリケーションが終了するまで有効です。

ここでは、UP-D25MD の設定画面に表示される次のタブについて説明します。

### 【用紙】 タブ

用紙サイズ、印刷の向き、印刷部数など、プリントに関する基本的な設定を行います。

### 【レイアウト】 タブ

分割、画面配置、補間方式、余白均等など、プリント画像のレイアウト方法の設定を行います。

### 【グラフィックス】 タブ

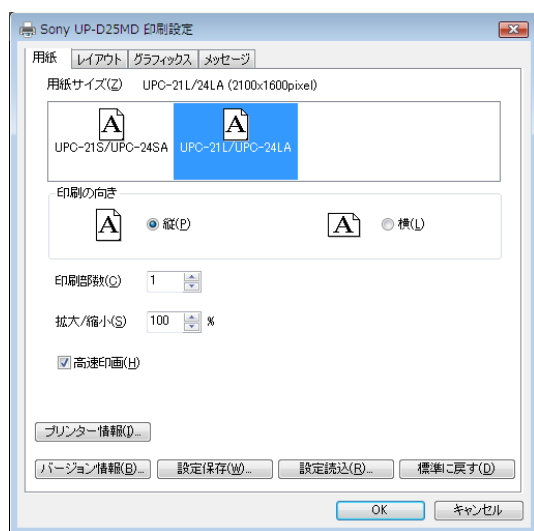
色、明るさなど、画質に関する設定を行います。

### 【メッセージ】 タブ

インフォメーションまたはエラーメッセージダイアログボックスのディスプレイ画面の表示位置などの設定を行います。

## [用紙] タブの設定

プリントに関する基本的な設定を行います。



### 用紙サイズ (Z)

給紙トレイに入っている用紙サイズを選択します。  
UP-D25MD にセットするプリントパックの種類と印画サイズの設定値は以下のとおりです。

| プリントバック      | 最大印画サイズ         |
|--------------|-----------------|
| UPC-21S/24SA | 1600 × 1200 ドット |
| UPC-21L/24LA | 2100 × 1600 ドット |

### 印刷の向き

プリントする向きを [縦 (P)] または [横 (L)] から選択します。

### 印刷部数 (C)

1 ～ 10 の範囲で設定できます。

### 拡大 / 縮小 (S)

拡大率または縮小率を指定します。25 ～ 400% の範囲で設定できます。

### 高速印画 (H)

このチェックボックスをオンにすると、高速モードでプリントされます。

## プリンター情報 (I)

接続されている UP-D25MD に関する情報（下記の項目）が表示されます。

|               |                                    |
|---------------|------------------------------------|
| 用紙タイプ：        | 挿入されているインクリボンの種類                   |
| リボン残量：        | 挿入されているインクリボンの残量（目安値）              |
| ステータス：        | UP-D25MD の状態（印刷可能 / 印刷中 / エラー状態など） |
| ファームウェアバージョン： | UP-D25MD のファームウェアバージョン             |

## バージョン情報 (B)

プリンタードライバーのバージョン情報が表示されます。

## 設定保存 (W)

印刷設定内のすべての設定値をファイルに保存します。

## 設定読込 (R)

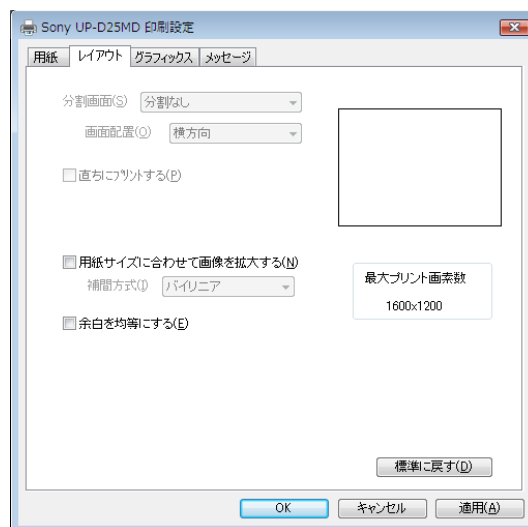
保存されている設定値をファイルから読み込んで設定します。

## 標準に戻す (D)

[用紙] タブでの設定をすべて初期状態に戻します。

## [レイアウト] タブの設定

プリント画像のレイアウト方法の設定を行います。



## 分割画面 (S)

プリント紙 1 枚あたり、いくつの画像をプリントするかを設定します。

[分割なし]、[2 分割]、[2 分割(白枠あり)]、[4 分割]、[4 分割(白枠あり)]から選択できます。

分割画面の設定内容と現在のプリントイメージは、画面上で確認できます。1 枚のプリント紙において、印画される画像が配置された領域は黄緑色で表示され、新たに分割画像が配置される位置には▼が表示されます。また、分割画像を配置する順番が矢印で表示されます。

なお、分割印画時には[補間方式(I)]で選択されている方式でプリントされます。

## 画面配置 (O)

4 分割の画像をプリントするときに、分割画像を配置する順番を設定します。

[分割画面(S)]で[4 分割]、[4 分割(白枠あり)]を設定した場合に、本項目で[横方向]または[縦方向]を設定できます。

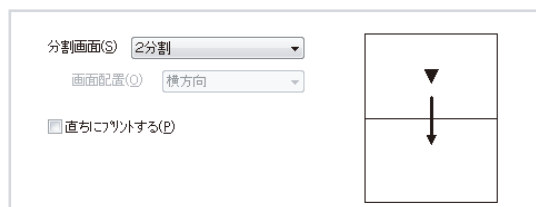
[用紙]タブの[印刷の向き]、[分割画面(S)]の設定と配置された(分割印画の)画像数を変えた場合の、設定画面右側のイメージの例を以下に示します。

なお、プリント結果は、UP-D25MD の設定が同じであっても、アプリケーションによって異なる場合があります。実際にプリントして確認してください。

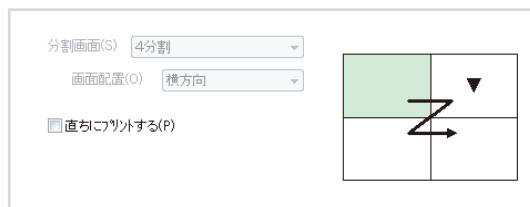
### 例 1 【印刷の向き】：横、【分割画面 (S)】：分割なし



### 例 2 【印刷の向き】：横、【分割画面 (S)】：2 分割、配置された画像数：0



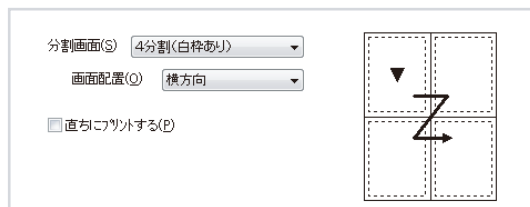
### 例 3 【印刷の向き】：横、【分割画面 (S)】：4 分割、配置された画像数：1



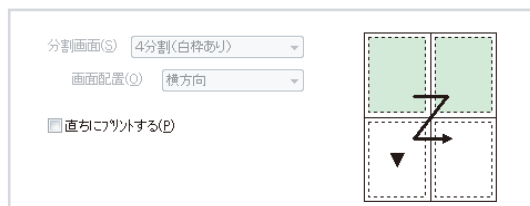
### 例 4 【印刷の向き】：縦、【分割画面 (S)】：2 分割、配置された画像数：0



### 例 5 【印刷の向き】：縦、【分割画面 (S)】：4 分割 (白枠あり)、配置された画像数：0



### 例 6 【印刷の向き】：縦、【分割画面 (S)】：4 分割 (白枠あり)、配置された画像数：2



## ご注意

- ・ [分割画面 (S)] の設定ができない場合があります。この場合は「設定で困ったときは」(11 ページ)を参照してください。
- ・ 分割機能によってプリント画像が配置された (分割画像が溜まっている) 状態のときは、[分割画面 (S)]、[画面配置 (O)]、[補間方式 (I)]、[余白を均等にする (E)] の設定を変更できません。

## 直ちにプリントする (P)

分割機能を使用して 1 枚のプリント紙に複数の画像をプリントする場合に、このチェックボックスをオンにすると、その後プリントを実行した段階ですぐにプリントが行われます。

[直ちにプリントする(P)]がオフの場合は、[分割画面(S)]で指定された分割数と同じ画像数分のプリントを実行するまでプリントされません。

なお、[分割画面(S)]で[分割なし]を設定した場合、このチェックボックスの設定は無効となり、変更はできません。

## 用紙サイズに合わせて画像を拡大する (N)

このチェックボックスをオンにすると、用紙サイズに合わせて自動的に拡大してプリントできます。用紙サイズに合わせて拡大する際の補間方式は[補間方式(I)]で設定できます。

## 補間方式 (I)

画像を拡大縮小する際の補間方式を設定します。

分割印刷時と用紙サイズに合わせて画像を拡大するときに、本項目で選択されている補間方式が適用されます。[バイリニア]、[ニアレストネイバー]、[バイキュービック]から選択できます。

この設定項目は、[分割画面(S)]が「分割なし」以外に設定されている場合、または[用紙サイズに合わせて画像を拡大する(N)]がオンの場合に選択できます。

## 余白を均等にする (E)

このチェックボックスをオンにすると、余白が均等にプリントされます。ただし、アプリケーションの設定によって、余白が均等にプリントされない場合があります。

## 標準に戻す (D)

[レイアウト]タブでの設定をすべて初期状態に戻します。

### ご注意

このボタンをクリックしても、「レイアウト」タブの設定が初期状態に戻らない場合があります。この場合は「設定で困ったときは」(11 ページ)を参照してください。

## [グラフィックス] タブの設定

### 印画画像を表示する (E)

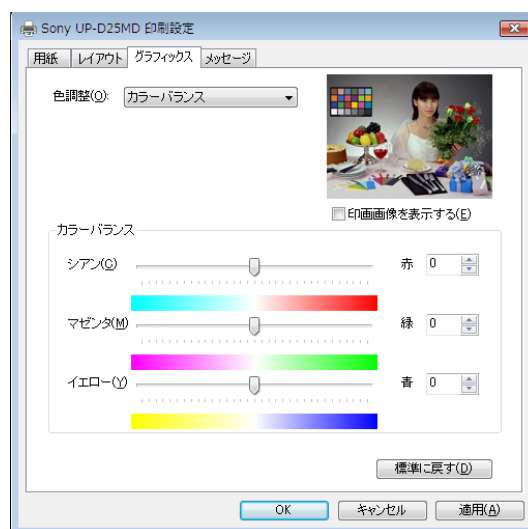
このチェックボックスをオンにした場合、プリントした画像を画面上に表示できます。ただし、この場合は、このチェックボックスをオンにした状態で、表示させたい画像を一度プリントする必要があります。

### 色調整 (O)

[カラーバランス]、[明るさ]、[色補正]、[グレースケール]、[カラー別調整]を選択して、数値の入力などにより設定を細かく変更できます。

### カラーバランス

カラーバランスを調整します。スライダーを左右に動かすか、右側のボックスに数値を入力して調整できます。調整した効果は設定画面右上のプレビュー画像に反映されます。



**シアン (C) — 赤** スライダーを右に動かすほど画像全体が赤が強くなり、左に動かすほど水色が強くなります。

**マゼンタ (M) — 緑** スライダーを右に動かすほど画像全体が緑が強くなり、左に動かすほど赤が強くなります。

**イエロー (Y) — 青** スライダーを右に動かすほど画像全体が青が強くなり、左に動かすほどイエローが強くなります。

それぞれ± 32 段階で調整できます。数値 0 が標準です。調整範囲は -32 ~ 32 です。

## 明るさ

明るさを調整します。スライダーを左右に動かすか、右側のボックスに数値を入力して調整できます。調整した効果は設定画面右上のプレビュー画像に反映されます。ただし、シャープネス調整の効果は反映されません。



### シャープネス (S)

画像の輪郭を調整します。設定値を大きくするほど画像の輪郭が強調されます。15段階で調整できます。数値7が標準です。調整範囲は0～14です。

### ダーク (K)

暗い部分の階調を調整します。±32段階で調整できます。数値0が標準です。調整範囲は-32～32です。

### ガンマ (M)

中間色の階調を調整します。±32段階で調整できます。数値0が標準です。調整範囲は-32～32です。

### ライト (L)

明るい部分の階調を調整します。±32段階で調整できます。数値0が標準です。調整範囲は-32～32です。

### ガンマカーブ (G)

中間調の階調パターンを、[カーブ1]、[カーブ2]、[カーブ3]から選択します。

カーブ1：標準

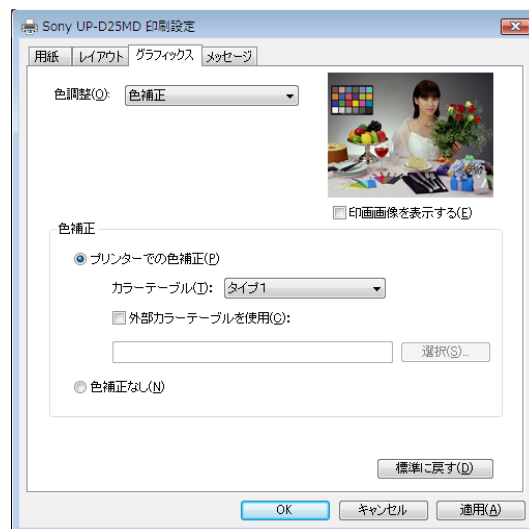
カーブ2：硬調

カーブ3：軟調

## 色補正

色補正の方法を選択します。

設定した効果は設定画面右上のプレビュー画像に反映されません。



### プリンターでの色補正 (P)

UP-D25MD で色補正を行います。

### 色補正なし (N)

UP-D25MD で色補正を行いません。

### カラーテーブル (T)

UP-D25MD 内蔵のカラーテーブルを選択します。

タイプ1：UP-D25MD の基準のカラーテーブルです。

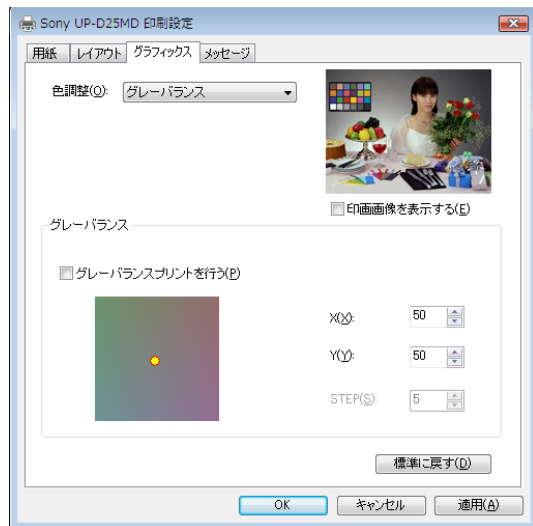
タイプ2：超音波画像用に青の色味を変化させたカラーテーブルです。

### 外部カラーテーブルを使用 (F)

UP-D25MD 内蔵のカラーテーブル以外のものを使用する場合に選択します。詳細は買い上げ店にご相談ください。

## グレーバランス

プリント画のグレーの色合いを調整できます。  
また、新しいインクリボンとプリント紙を取り付けたときは、グレーバランスを調整することにより、プリントパックのばらつきを調整できます。  
調整した効果は設定画面右上にプレビュー画像として表示されます。



### グレーバランスプリントを行う (P)

このチェックボックスをオンにすると、プリント紙 1 枚あたりに、[STEP (S)] (X、Y 座標の変化量) に応じて変化した画像が、9 分割印画でプリントされます。

#### ご注意

[グレーバランスプリントを行う (P)] の設定ができない場合があります。この場合は「設定で困ったときは」(11 ページ) を参照してください。

### X (X)、Y (Y)

グレーバランスを設定画面左下のグレーバランスチャート上の X、Y 座標として設定します。[X (X)]、[Y (Y)] はそれぞれ数値 50 が標準です。調整範囲は 1 ～ 99 です。  
調整した効果は設定画面右上のプレビュー画像に反映されます。

### STEP (S)

X、Y 座標の変化量を設定します。数値 5 が標準です。調整範囲は 1 ～ 20 です。  
グレーバランスを微調整する場合は値を小さくし、粗調整する場合は値を大きくします。

グレーバランスを実際に印刷して調整するときは、[グレーバランスプリントを行う (P)] チェックボックスをオンにしてプリントを実行します。このとき、次のようなダイアログボックスが表示されますので、プレビュー上の枠 (選択ウィンドウ) をドラッグして色合いの確認

に使用する範囲を指定してください。プレビュー上の枠は矢印キーでも移動できます。

枠の明るさは [選択ウィンドウの明るさ (B)] の値を設定することで変更できます。値を小さくすると黒く、大きくすると白くなります。

数値 128 が標準です。調整範囲は 0 ～ 255 です。

[設定の保持 (H)] チェックボックスをオンにすることで、2 回目以降同じウィンドウ位置でグレーバランスプリントができます。



[印刷] ボタンをクリックすると、印画エリア選択ウィンドウ内の枠 (選択ウィンドウ) で指定した部分が 9 分割 (縦 3 × 横 3) で配置されてプリントされます。プリントされる画像の配置と [X (X)]、[Y (Y)] および [STEP (S)] の関係は、以下の表のとおりです。

|                                      |                              |                                      |
|--------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------|
| $(x - \alpha, y + \alpha)$<br>黄緑がかかる | $(x, y + \alpha)$<br>黄色味がかかる | $(x + \alpha, y + \alpha)$<br>橙色がかかる |
| $(x - \alpha, y)$<br>緑がかかる           | $(x, y)$<br>設定値 (基準値)        | $(x + \alpha, y)$<br>赤味がかかる          |
| $(x - \alpha, y - \alpha)$<br>青緑がかかる | $(x, y - \alpha)$<br>青味がかかる  | $(x + \alpha, y - \alpha)$<br>赤紫がかかる |

(x : [X] の値、y : [Y] の値、 $\alpha$  : [STEP] の値)

プリントされた 9 つの画像のうち、グレーバランスが最もよい画像の下に書かれている座標値を [X (X)]、[Y (Y)] にそれぞれ設定してください。たとえば、[X (X)]、[Y (Y)]、[STEP (S)] が標準の値 (50、50、5) の場合に、プリントされた画像のうち左上の画像の色合いに合わせるときは、[X (X)] に [45] を、[Y (Y)] に [55] をそれぞれ設定してください。

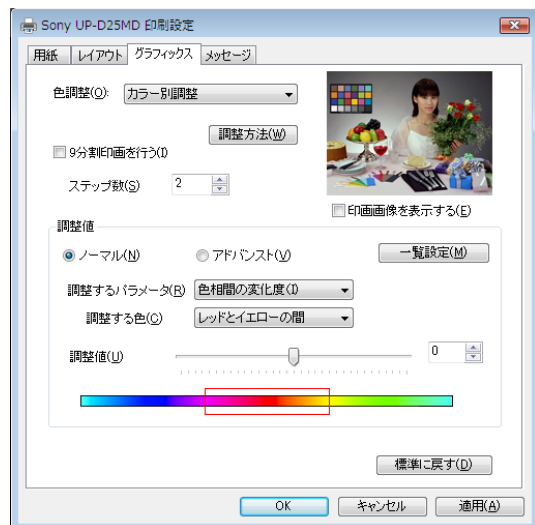


## カラー別調整

プリント画の色合いを細かく調整できます。

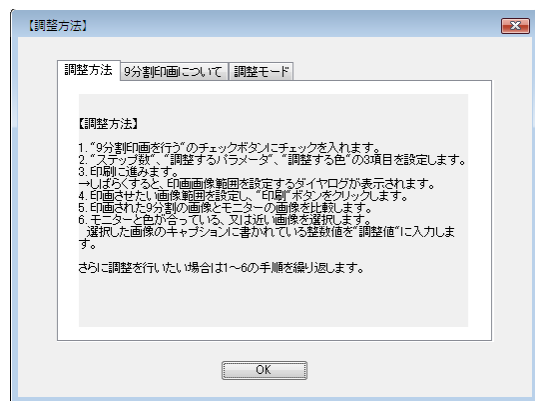
全6色 (R / G / B / C / M / Y) または6色間 (R-Y / Y-G / G-C / C-B / B-M / M-R) をグレーの色味を変えることなく個々に調整できます。

調整した結果は設定画面右上のプレビュー画像に反映されます。



## 調整方法 (W)

カラー別色調整の調整方法についての手順を説明するダイアログボックスが開きます。



## 9 分割印画を行う (I)

このチェックボックスをオンにすると、プリント紙 1 枚あたりに、[ステップ数 (S)] (各色調整の変化量) に応じて変化した画像が、9 分割印画でプリントされます。

**ご注意**

[9 分割印画を行う (I)] の設定ができない場合があります。この場合は「設定で困ったときは」(11 ページ) を参照してください。

## ステップ数 (S)

9 分割印画における色調整の変化量を設定します。数値 2 が標準です。

9 分割印画の色合いを微調整するときは値を小さくし、粗調整するときは値を大きくします。

## 調整値

色を調整するパラメーターを指定し、調整値を設定します。  
次の順に設定します。

- 1** [ノーマル (N)]、[アドバンスト (V)] のどちらかを選択する。
- [ノーマル (N)] を選択したときは、[調整するパラメータ (R)] で [色相間の変化度 (I)]、[鮮やかさ (S)] を選択できます。[アドバンスト (V)] を選択したときは、それらに加えて [明るさ (V)]、[色相 (H)] を選択できます。

- 2** [調整するパラメータ (R)] で、パラメーターの種類を選択する。

## 色相間の変化度 (I)

隣合った色の移り変わり具合を変化させます。

鮮やかさ (S)

各6色の鮮やかさを変化させます。

明るさ (V)

各 6 色の明るさを変化させます。

色相 (H)

各 6 色の色相を変化させます。

それぞれ± 32 段階で調整できます。数値 0 が標準です。

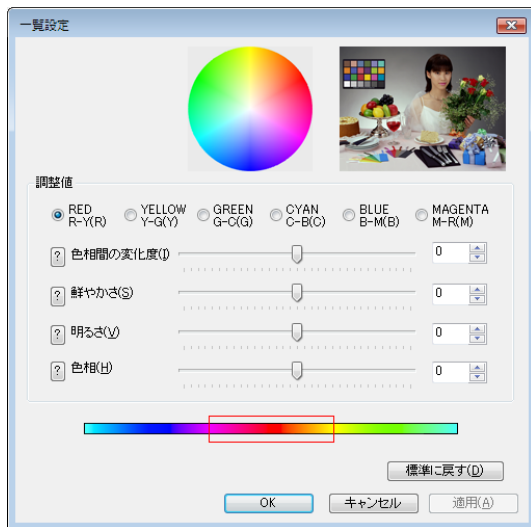
調整範囲は-32 ~ 32 です。

- 3 [調整する色 (C)] を選択します。選択できる色は [調整するパラメータ (R)] の選択によって異なります。
- 4 [調整値 (U)] で、手順 3 で選択した色に対する調整値を設定します。  
スライダーを左右に動かすか、右側のボックスに数値を入力して調整できます。  
調整した効果は、設定画面右上のプレビュー画像または設定画面下のカラーバーで確認できます。

## 一覽設定 (M)

このボタンをクリックすると、次のようなダイアログボックスが表示されます。

調整する色やパラメーターに対する各々の調整値を同一画面上で調整できます。



カラー別調整の9分割を実際に印刷して調整するときは、[9分割印画を行う (I)] をオンにしてプリントを実行します。このとき、次のようなダイアログボックスが表示されますので、プレビュー上の枠（選択ウィンドウ）をドラッグして色合いの確認に使用する範囲を指定してください。

枠の明るさは「選択ウィンドウの明るさ (B)」の値を設定することで変更できます。値を小さくすると枠の色が黒くなり、大きくすると白くなります。数値「128」が標準です。調整範囲は0～255です。[設定の保持 (H)] チェックボックスをオンにすることで、2回目以降同じウィンドウ位置で9分割印画ができます。

枠（選択ウィンドウ）



[印刷] ボタンをクリックすると、印画エリア選択ウィンドウ内の枠（選択ウィンドウ）で指定した部分が9分割（縦3×横3）で配置されてプリントされます。プリントされる画像の配置と[調整値 (U)] および[STEP (S)] の関係は、以下の表のとおりです。

|               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| $x - 4\alpha$ | $x - 3\alpha$ | $x - 2\alpha$ |
| $x - \alpha$  | $x$           | $x + \alpha$  |
| $x + 2\alpha$ | $x + 3\alpha$ | $x + 4\alpha$ |

( $x$ : 調整値、 $\alpha$ : [STEP] の値)

プリントされた9つの画像のうち、色合いが最もよい画像の下に書かれている値を[調整値 (U)] に設定してください。たとえば、[調整値 (U)] の値が-2、[STEP (S)] の値が2の場合に、プリントされた画像のうち左上の画像の色合いに合わせるときは、[調整値 (U)] の値を-10に設定してください。

## 標準に戻す (D)

[グラフィックス] タブでの設定をすべて初期状態に戻します。

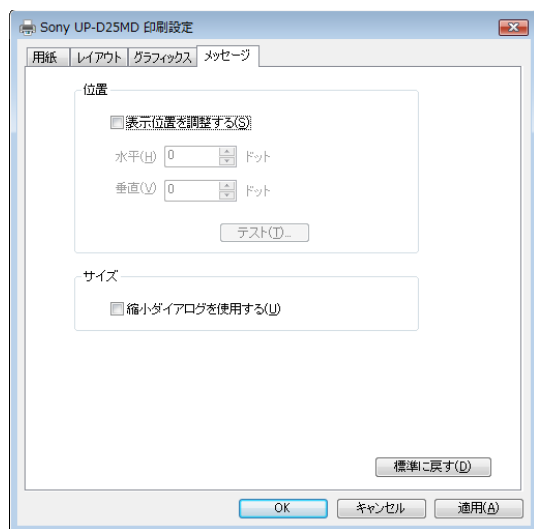
### ご注意

- このボタンをクリックしても、以下の項目が設定できないことがあります。
  - 「色調整」で「グレーバランス」が選択されている場合に表示される「グレーバランスプリントを行う (P)」チェックボックス
  - 「色調整」で「カラー別調整」が選択されている場合に表示される「9分割印画を行う (I)」チェックボックス
- 設定できない場合は「設定で困ったときは」(11 ページ) を参照してください。
- プレビュー画像と実際にプリントされる画像では、画質または色合いが異なる場合があります。これは、発色方法の違いや表示環境の違いによるもので、画面に表示されるプレビュー画像はあくまで調整の目安とお考えください。

## [メッセージ] タブの設定

メッセージダイアログボックスが表示される場所を設定します。

メッセージダイアログボックスはプリント実行時に UP-D25MD が印刷できない状態のときに表示されます。標準の大きさのダイアログボックスと縮小されたダイアログボックスがあります。標準のメッセージダイアログボックスは UP-D25MD のエラー状況と操作の指示が表記されています。縮小メッセージダイアログボックスは操作の指示を簡単に（1 文で）表記されています。



### 表示位置を調整する (S)

このチェックボックスをオンにすると、メッセージダイアログボックスの表示位置を調整することができます。[水平 (H)]、[垂直 (V)] で指定した位置にメッセージダイアログボックスが表示されます。

初期設定値：オフ（標準のメッセージダイアログボックスは画面中央に表示され、縮小メッセージダイアログボックスは画面左上に表示されます。）

### 水平 (H)、垂直 (V)

この設定項目は、[表示位置を調整する (J)] をオンにすると有効になります。表示させたい画面位置（メッセージダイアログボックスの左上端）の座標を入力します。ここで指定した位置にメッセージダイアログボックスが表示されます。

### テスト (T)

このボタンをクリックすると、ディスプレイなどの画面上のどの位置にメッセージダイアログボックスが表示されるかを確認できます。[水平 (H)]、[垂直 (V)] で指定した位置に確認用のダイアログボックスが表示されます。

## 縮小ダイアログを使用する (U)

このチェックボックスをオンにすると、メッセージダイアログボックスが縮小ダイアログボックスになります。

## 標準に戻す (D)

[メッセージ] タブでの設定をすべて初期状態に戻します。

## 設定で困ったときは

設定する上での制限事項、原因と対策を以下に示します。

| 制限事項   | 原因と対策  |
|--|--|
| [分割画面 (S)] が設定できない（グレースアウトされている）   | <ul style="list-style-type: none"><li>・ [グラフィックス] タブの [色調整 (O)] で [グレイバランス] が選択されている場合の設定画面において、[グレイバランスプリントを行う (P)] がオンになっています。<br/>→ [グレイバランスプリントを行う (P)] をオフにしてください。</li><li>・ [グラフィックス] タブの [色調整 (O)] で [カラー別調整] が選択されている場合の設定画面において、[9 分割印画を行う (I)] がオンになっています。<br/>→ [9 分割印画を行う (I)] をオフにしてください。</li><li>・ [レイアウト] タブの分割機能を用いて、印画される画像が配置されている（分割画像が溜まっている）状態です。<br/>→ [レイアウト] タブの [直ちにプリントする (P)] をオンにしてプリントを実行する等して、印画される画像が配置されていない状態にしてください。</li></ul> |
| [レイアウト] タブの [標準に戻す (D)] ボタンを押しても、「レイアウト」タブの設定が初期状態に戻らない（[直ちにプリントする (P)] と [余白を均等ににする (E)] を除く） | [レイアウト] タブの分割機能を用いて、印画される画像が配置されている（分割画像が溜まっている）状態です。<br>→ [レイアウト] タブの [直ちにプリントする (P)] をオンにしてプリントを実行する等して、印画される画像が配置されていない状態にしてください。   |

| 制限事項  | 原因と対策  |
|---|--|
| [グレーバランスプリントを行う (P)] が設定できない (グレーアウトされている)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [レイアウト] タブの [分割画面 (S)] で [分割なし] 以外が選択されています。<br/>→ [分割画面 (S)] で [分割なし] を選択してください。</li> <li>・ [グラフィックス] タブの [色調整 (O)] で [カラー別調整] が選択されている場合の設定画面において、[9 分割印画を行う (I)] がオンになっています。<br/>→ [9 分割印画を行う (I)] をオフにしてください。</li> </ul>            |
| [9 分割印画を行う (I)] が設定できない (グレーアウトされている)   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ [レイアウト] タブの [分割画面 (S)] で [分割なし] 以外が選択されています。<br/>→ [分割画面 (S)] で [分割なし] を選択してください。</li> <li>・ [グラフィックス] タブの [色調整 (O)] で [グレーバランス] が選択されている場合の設定画面において、[グレーバランスプリントを行う (P)] がオンになっています。<br/>→ [グレーバランスプリントを行う (P)] をオフにしてください。</li> </ul> |
| [グラフィックス] タブの [標準に戻す (D)] ボタンを押しても、[グレーバランスプリントを行う (P)] と [9 分割印画を行う (I)] が設定できない (グレーアウトが解除されない) | <p>[レイアウト] タブの [分割画面 (S)] で [分割なし] 以外が選択されています。</p> <p>→ [分割画面 (S)] で [分割なし] を選択してください。</p>  |